

平成27年度 菊川市社会福祉協議会決算報告

平成27年度の決算概要について、次のとおり御報告いたします。

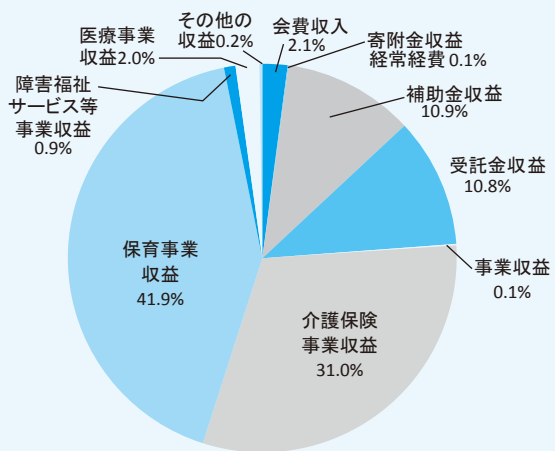
勘定科目

【サービス活動増減の部】

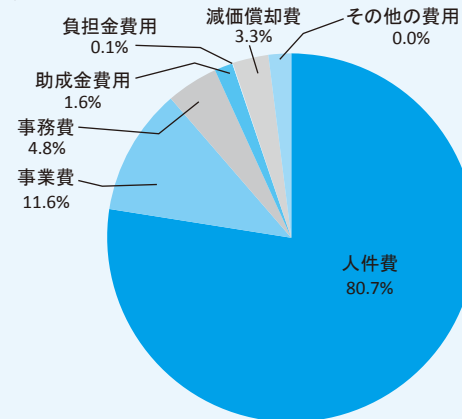
収益	決算額	構成比
会費収益	10,539,200	2.1%
寄附金収益	352,100	0.1%
経常経費補助金収益	55,091,591	10.9%
受託金収益	54,289,416	10.8%
事業収益	654,980	0.1%
介護保険事業収益	156,400,220	31.0%
保育事業収益	211,606,881	41.9%
障害福祉サービス等事業収益	4,766,550	0.9%
医療事業収益	10,058,691	2.0%
その他の収益	1,142,555	0.2%
サービス活動収益計	504,902,184	(A)

費用	決算額	構成比
人件費	393,109,608	80.7%
事業費	56,575,934	11.6%
事務費	23,178,367	4.8%
助成金費用	7,983,238	1.6%
負担金費用	361,437	0.1%
減価償却費	16,042,044	3.3%
国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,139,124	-2.1%
その他の費用	46,120	0.0%
サービス活動費用計	487,157,624	(B)
サービス活動増減差額	17,744,560	(A) - (B)

収益(サービス活動増減)



費用(サービス活動増減)



【サービス活動外収益の部】

収益	決算額
借入金利息補助金収益	412,090
受取利息配当金収益	114,981
その他サービス活動外収益	6,563,637
サービス活動外収益計	7,090,708

費用	決算額
支払利息	412,090
その他のサービス活動外費用	2,871,350
サービス活動外費用計	3,283,440
サービス活動外増減差額	3,807,268
経常増減差額	21,551,828

【特別増減の部】

収益	決算額
施設整備等補助金収益	5,500,000
固定資産受贈額	3,165,190
その他の特別収益	73,721
特別収益計	8,738,911

費用	決算額
固定資産売却損・処分損	30,254
国庫補助金等特別積立金積立額	7,095,000
その他の特別損失	29,915,420
特別費用計	37,040,674
特別増減差額	-28,301,763

当期活動増減差額	-6,749,935
前期繰越活動増減差額	215,031,925
当期末繰越活動増減差額	208,281,990
その他積立金積立額	6,000,000
次期繰越活動増減差額	202,281,990

※比率については小数点第2位を四捨五入して掲載しています。

問合せ 総務経理係 (☎35-3724)

平成27年度会費について

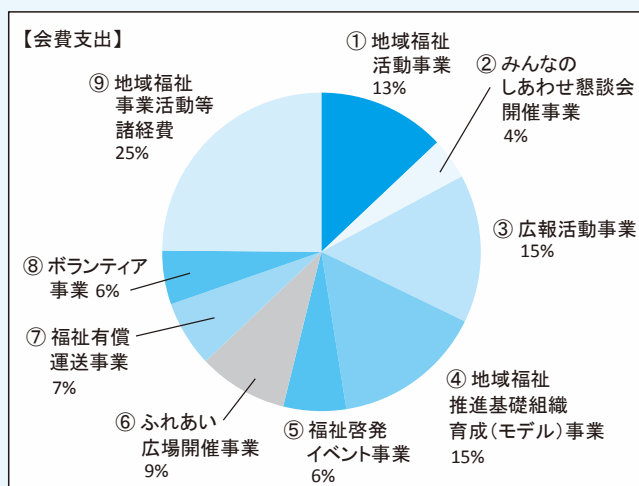
平成27年度住民の皆様からいただいた会費をもとに以下の事業に活用させていただきました。

事業名	金額	構成比
① 地域福祉活動事業	1,240,024	13%
② みんなのしあわせ懇談会開催事業	406,685	4%
③ 広報活動事業	1,441,176	15%
④ 地域福祉推進基礎組織育成(モデル)事業	1,466,800	15%
⑤ 福祉啓発イベント事業	613,520	6%
⑥ ふれあい広場開催事業	869,480	9%
⑦ 福祉有償運送事業	644,000	7%
⑧ ボランティア事業	525,000	6%
⑨ 地域福祉事業活動等諸経費	2,384,515	25%
合計	9,591,200	100%

※構成比については四捨五入をしています。

【主な事業概要】

※上記事業の中から主な内容を抜粋して報告掲載。



◇みんなのしあわせ懇談会開催事業

各地区での地域課題を探り出し事業展開に反映させるとともに、地域住民との懇談及び資料提供を通じて地域課題や小地域福祉活動の必要性の理解を図ることとともに、「地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定へ懇談会からの意見を反映させることを目的に開催しました。

◇地域福祉推進基礎組織育成(モデル)事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図りました。また、社会福祉協議会の職員(小地域福祉活動コーディネーター)が各地区の活動を支援しました。

◇福祉啓発イベント事業

「市民社会福祉大学」

平成28年2月27日(土)にプラザけやきにて、開催しました。「認知症になった波平 part2 ～ 契約社会と成年後見～」と題し、渡辺哲雄氏(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)に講師をお願いしました。成年後見制度についてもわかりやすく講演いただき、権利擁護推進と啓発を図りました。参加者は118名でした。



◇ふれあい広場開催事業



平成27年10月24日(土)に菊川市民総合体育館にて開催し、38団体の参加と約780人が参加しました。子どもも高齢者も、障がいを持つ人も持たない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築くため、また、福祉について考えるきっかけづくりとするために開催しました。運営委員会と実行委員会をそれぞれ3回開催し、協議を重ね、当日は実行委員団体やボランティア等の相互の協力により、随所でふれあいや笑顔が溢れるふれあい広場となりました。

◇福祉有償運送事業

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施しました。年間で297回の利用がありました。

◇ボランティア事業

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めました。



支えられて10年「おにぎりの会」

Q. 現在の活動について教えてください。

平成17年9月に地区の女性6名でボランティアグループ「おにぎりの会」を立ち上げました。その後2名増え、現在は8名で活動しています。

「おにぎりの会」というと保育園の子どもたちに今日はおにぎりをくれるの？とか言われますが、「おにぎりの会」と名づけた理由は、おにぎりはみんなが大好きで、外で食べると更に美味しくなるし、中の具も楽しみがあり、お腹もいっぱいになって幸せになるのが元気の素かな・・・と付けました。手を握り合い、そして心も握り合いたい、あまり無理をしないで長続きできる会にしたいとやっています。パソコンも無く、お便りもみんな手書きでやっています。楽しく笑いお互いに元気になる会を目指しています。現



山崎みつ子 さん(自治会名:島川)

在、島川地区の16名の高齢者の方が楽しみに来てくれています。

当初は年4～5回の活動でしたが最近は年6回奇数月にやっています。おしゃべり・ゲーム・歌・市内外の方による演奏や体操・市の出前講座・紙芝居・踊り、そして西方保育園の子どもたちの発表を見せていただき一緒に遊んだりします。今年度は浜岡の方の人形劇や掛川の方の三味線等のイベントを計画しています。私たち「おにぎりの会」のために大切な時間をいただいております。これからも、どうぞよろしくお願ひします。



「おにぎりの会」のみなさん

Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

昨年度、社協より活動10年の表彰をしていただきました。この会に参加して下さる方々のおかげです。私たちも先輩方から教えていただくこともいっぱいです。ボランティア仲間を支えられて助けられて、今後ともこの「おにぎりの会」を続けて、次の方々にバトンを繋いでいただけたらと願っています。

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

水墨画を月2回、加茂の野村栄心先生の指導でやっています。墨の濃淡で表現し山水や植物、たまには動物や魚などを描いています。描いている時は難しさを感じつつ、やれる幸せに感謝しています。お稽古の場所では、女性7名でお互いの作品に感心したり、おしゃべりも楽しく、今後も続けたいと思っています。

腰椎の手術を1年半前にやり、「自分の体は自分で・・・」という強い思いから、朝のウォーキング(30分位)とテレビ体操をやっています。朝歩いていると、冬は暗くても4～5名の方と会います。声を掛けてくれたり、励ましてくれたり、その方たちと会うのが楽しみになりました。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

自分は不器用な人間なのですが、前を向いて上を向いて歩こう、そして自分の道をゆっくり歩こうと思います。「蝸牛 そろそろ登れ 富士の山」小林一茶の句ですが、それが自分の心境です。そして「おにぎりの会」で笑顔と元気をもらって、続けられることが目標です。



H27年度「おにぎりの会」活動の様子

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

おやじ倶楽部

「おやじ」の背中を見て育ってきた時代と比べると「おやじ」の威厳が低下していると言われる昨今です。そんな中「おやじ」でなければ出来ないような活動を通じて親子のふれあい、地域とのコミュニケーションを深める。

こんな目的でおやじ倶楽部は2000年に発足しました。部員は現在15名です。

発足以来親子がふれあえるアウトドア活動を行ってきましたが現在は、昔ながらの竹製水鉄砲を親子で作る「昔の遊び（水鉄砲作り）」、そしてその水鉄砲を使った夏の風物詩ともなっている「水鉄砲合戦」、菊川市の姉妹都市である長野県小谷村との交流を兼ねた「親子ふれあいスキー・雪遊び」、地域の子育てをサポート出来ないかという目的で一昨年から始めた「子育てセミナー」が主な活動です。他にも「親子ふれあいサイクリング&フィッシング」、「六郷地区ふれあいフェスタ」への参画、「グリーンガーデンコンサート」の運営など多岐に渡った活動を行っています。

これからも「おやじ」でなければ出来ない活動を通じて地域の中で子育て、遊び、礼儀などに対して”おせっかいなおやじ”を目指してゆきます。

また、発足当時現役バリバリのおやじだったメンバーもそろそろ孫を持つ年齢となってきましたので「若いおやじ」、あるいは「おやじ候補生」のメンバーへの参加をお待ちしています。

最後に地域の皆様から「おやじ倶楽部」へお気軽に声を掛けていただくとともに、ご支援、ご協力をよろしくお願いします。

おやじ倶楽部 部長 伊藤彰彦



水鉄砲合戦
2015年8月23日
(菊川運動公園)



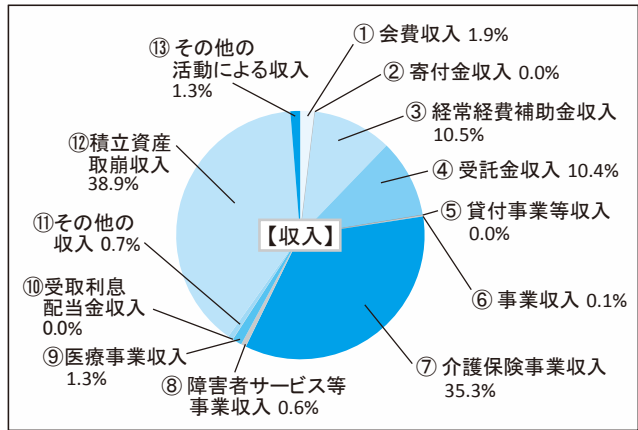
親子ふれあいスキー・雪遊び 2016年2月26日～28日 (小谷村)

平成28年度予算概要のお知らせ

本年度の予算概要及び事業計画をお知らせいたします。

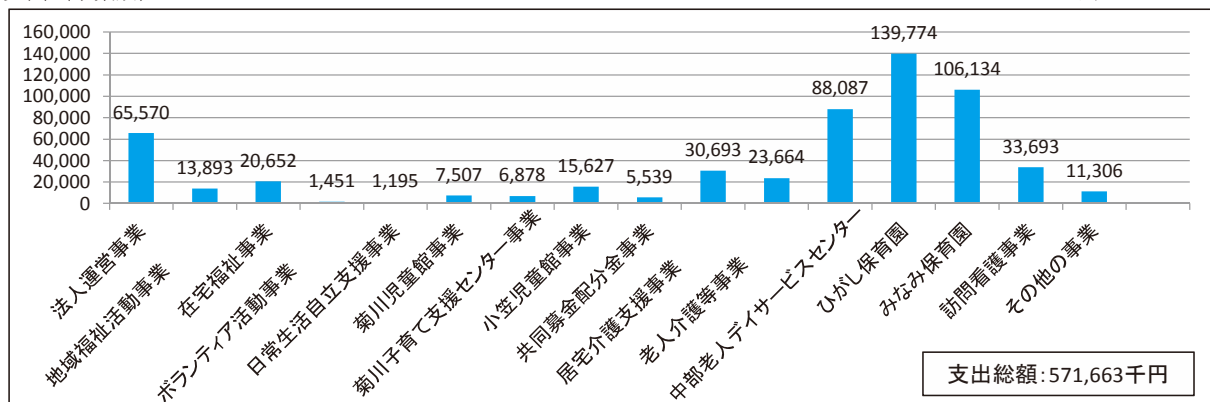
収入 単位：千円

	予算額	構成比
① 会費収入	10,537	1.9%
② 寄付金収入	10	0.0%
③ 経常経費補助金収入	57,193	10.3%
④ 受託金収入	56,683	10.2%
⑤ 貸付事業等収入	128	0.0%
⑥ 事業収入	770	0.1%
⑦ 介護保険事業収入	192,321	34.7%
⑧ 障害者サービス等事業収入	3,556	0.6%
⑨ 医療事業収入	7,019	1.3%
⑩ 受取利息配当金収入	24	0.0%
⑪ その他の収入	3,719	0.7%
⑫ 積立資産取崩収入	215,867	38.9%
⑬ その他の活動による収入	7,147	1.3%
合計	554,974	100.0%



支出（事業別）

単位：千円



平成28年度事業計画

◇ 地域福祉事業

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価
地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
- ・市民福祉教育の推進事業
市民社会福祉大学
みんなのしあわせ懇談会
地域福祉教育実践校助成事業
- ・小地域福祉活動の推進事業
小地域福祉活動推進事業（ふれあいいききサロン連絡会他）
地域福祉推進基礎組織育成（モデル）事業
ふれあい健康づくり
- ・広報・啓発事業
広報活動事業
ふれあい広場
菊川市社会福祉大会
共同募金推進事業
大規模災害被災時対応訓練
若年性認知症の理解・啓発事業
- ・総合相談及び生活支援事業
福祉総合相談
心配ごと相談事業
結婚相談事業
生活福祉資金貸付事務及び相談支援
日常生活自立支援事業
自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）
- ・福祉サービス事業
福祉有償運送事業
福祉車輛の貸出事業
- ・ボランティア活動の推進事業
ボランティアセンター運営事業
ボランティア講座

◇ 在宅福祉事業

- ・機能訓練事業
- ・一般高齢者通所事業（いきいきサロン）
- ・移送サービス事業
- ・配食サービス事業
- ・生活管理指導員派遣事業

◇ 児童館・子育て支援センター事業

- ・菊川児童館
- ・小笠児童館
- ・きくがわ子育て支援センター事業
- ・おがさ子育て支援センター事業

◇ 介護保険・障害者福祉事業

- ・きくがわ居宅介護支援事業所
- ・きくがわヘルパーステーション
- ・中部デイサービスセンター
- ・きくがわ訪問看護ステーション
- ・社協 きくがわ支援事業所

◇ 保育園事業

- ・ひがし保育園
- ・みなみ保育園（4/1譲渡手続きのみ）

事業については抜粋して掲載しております。

問合せ 総務経理係（☎ 35-3724）

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「さくらんぼ」

誰にもやさしい安心・安全のまちづくりを目指し、障がい者(児)と共に地域で心豊かに安心して暮らしたいとの思いで、平成15年4月に設立。

毎年恒例のふれあい広場では視覚障がい者用のオセロや将棋のゲームコーナーや参加者にアイマスクをつけていただき、視覚障がいの体験やガイドの仕方の指導など行っています。

視覚障害者部会と連携した交流会活動では、健康講座・料理講座など楽しく絆を深めています。

今年の合同研修会は、盲導犬の里「富士ハーネス」の見学です。盲導犬の訓練の様子や可愛いラブラドルたちとのふれあいを楽しみにしています。

楽しい仲間たちと一緒に活動しませんか。

連絡をお待ちしています。



アイマスク体験やガイドの指導
(ふれあい広場で)



視覚障害者部会とサンドイッチづくり

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

おもちゃ病院のお知らせ

「壊れたおもちゃをボランティアさんが修理してくれます。」

おもちゃを持ってお越しください。

日時 7月30日(土) 10:00~12:00

8月27日(土) 10:00~12:00

場所 小笠児童館

☆交換部品費は実費ご負担いただきます。

☆修理不能の場合もありますので、ご了承願います。



ボランティアセンターからのお知らせ

「切手付き使用済み封筒をご提供ください」

毎月第2火曜日に切手収集ボランティアの皆さんが、古切手を封筒から切り取る作業をされています。切り取った古切手はNGO団体等に送付し、送付先で換金された後、国際協力活動や国際医療活動などに活用されます。ご家庭や企業などに届いた封筒をぜひご提供ください。

プラザけやき内、ボランティアセンターまたは社会福祉協議会窓口で受け取ります。よろしくお願いいたします。



求むボランティアさん

問合せ先 ボランティアセンター
☎35-6385

送迎ボランティア

活動内容 いきいきサロン利用者の送迎活動
活動日時 月・水・金(月2~3回)
募集対象 一般(普通運転免許をお持ちの方)

参加者募集 各種事業

第34回くさぶえ夏の祭典のご案内

- 開催日時 平成28年8月6日(土) 10:00~16:30
会場 草笛の会施設内【菊川市上平川7-1】
内容 チャリティバザー、施設紹介、ふれあいステージ、模擬店など
※チャリティバザーの提供品は7月20日(水)まで回収します。ご協力よろしく申し上げます。
問合せ先 草笛の会 草笛共同作業所 ☎73-5239



テレビ寺子屋公開録画放映予定のお知らせ

平成28年2月11日の菊川市社会福祉大会において開催した「テレビ寺子屋公開録画」が放映されます。ぜひご覧ください。

- 放送日時 平成28年7月3日(日)、7月17日(日) 6:30~
放送局名 テレビ静岡
テーマ ① 性格の二重性 表と裏 ② 遊ぶことと芸術の意義
講師 きたやま おさむ 氏 (精神科医、作詞家)

活用しませんか?~地域ふれあい支え合い助成事業(共同募金助成金)~

- 対象団体 社会福祉活動を行う民間の非営利団体・グループ(地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、小地域活動団体、特定非営利活動法人等)
- 対象事業 高齢者、障害者、児童など地域の福祉サービスを必要とする支援対象者に対する、福祉活動事業またはその福祉活動に必要な機器購入を対象とする。
(例) 対象者マップ作成事業、高齢者介護予防サロン事業、子育てサロン事業、相談事業、人材養成、子どもの遊び場の遊具新設、福祉活動に必要な機器購入など。
- 事業実施期間 平成28年10月~平成29年3月31日
- 助成基準 総事業費が15万円以上であり、事業費20万円、機器整備費30万円を上限とし、90%以内で助成をします。
- 受付期間 平成28年6月1日(水)~7月22日(金)
※対象外の事業・機器があります。お問い合わせいただくか助成要領をご確認ください。助成要領及び申請書は菊川市共同募金委員会(菊川市社会福祉協議会内 ☎35-3724)にあります。または静岡県共同募金会ホームページにも掲載されています。



相談窓口

福祉総合相談

日時 月~金曜日 8:15~17:00

生活困窮者自立相談

日時 月~金曜日 8:15~17:00

心配ごと相談

日時 7月1日(金) 9:00~12:00

7月15日(金) 13:00~16:00

会場 プラザげやき

日時 7月5日(火) 13:00~16:00

7月20日(水) 9:00~12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 7月1日(金) 18:00~21:00

(受付20:00まで)

7月17日(日) 9:00~12:00

(受付11:00まで)

会場 プラザげやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 7月4日(月)・19日(火) 13:00~16:00

会場 菊川児童館(プラザげやき2階)

予約電話 090-1476-3233